

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	スポーツ課長	小川 充則
健福-52	重点事業	各種スポーツ行事事業	■ 自治事務 □ 法定受託事務	主管課 スポーツ課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	スポーツ・レクリエーション	施策の方針	市民スポーツ・レクリエーションの推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。
効果	市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。 ・市民の体力づくりや健康の増進、地域コミュニティの活性化を図った。 ・オリンピック・パラリンピックの機運を醸成するため、オリンピック・パラリンピアンとの交流や障がい者スポーツとマリンスポーツの普及・促進を図った。 ・ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算	01年度(2019年度)決算	データ区分	02年度(2020年度)当初予算	備考
人口等のデータ	人口	176,308人	人口	176,608人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	81,763世帯	世帯数	83,058世帯	
	事業の対象者数			事業の対象者数	
運営資源状況	決算値(千円)	13,886	14,339	当初予算(千円)	12,406
	国県支出金	4,309	4,533	国県支出金	
	地方債			地方債	
	その他			その他	
	一般財源	9,577	9,806	一般財源	12,406
	人員配置数	1.0	1.5	人員配置数	1.5
人件費(千円)	8,050	12,158	人件費(千円)	12,947	
事業経費運営	総事業費(千円)	21,936	26,497	総事業費(千円)	25,353
	市民1人当りの経費(円)	124	150	市民1人当りの経費(円)	144
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、ブルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 協働実施済の場合のパートナー 体育協会・レクリエーション協会・スポーツ推進委員連絡協議会・地区スポーツ振興会・マリンスポーツ連盟・湘南ベルマーレ・徳洲会体操クラブ
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 令和2年に予定されていた東京2020オリンピック・パラリンピック及び令和3年に予定されていた全国健康福祉祭(ねんりんピックかながわ)がそれぞれ1年延期されたため。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	・市民のスポーツ実施率の向上や健康維持・増進を目的として、市民のニーズに対応した各種教室やイベントの更なる充実を図る。 ・身近なところで気軽にスポーツが実施できるよう地域スポーツの振興を図る。 ・東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、機運を醸成し市民のスポーツ振興につなげるとともに、ジュニア世代を対象に教室を開催し市民の競技力向上を図る。 ・障がい者スポーツに対する理解を深め、あらゆる市民がスポーツに親しめる環境を提供する。	

令和元年度(2019年度)事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者等との連携により民間のノウハウを活用しながら市民ニーズに対応した各種教室の更なる充実を図る必要がある。 東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技力の向上に資する事業の開催には競技団体との更なる連携を強化する必要がある。 藤沢市で開催される東京オリンピック・パラリンピックセーリング競技会に向けて市民の機運を醸成するためマリンスポーツ関係団体と連携し、より効果的に普及促進を図る。 スポーツイベントに誰もが気軽に参加できる環境を整える必要がある。 	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理業務及び指定管理者の自主事業として各種教室を開催した。 競技団体と連携し、競技スポーツ推進事業やジュニアアスリート育成事業等、競技力の向上に資する事業を実施した。 マリンスポーツ関係団体と連携を図りながらイベントを開催し、マリンスポーツやビーチで行うスポーツの振興を図った。 教育委員会及び車椅子バスケットボールチームと連携し、授業の中で体験会を実施した他、スポーツ・レクリエーションフェアやマリンスポーツフェアでは東京ガス湘南奈川西支店との連携により競技用車椅子の試乗体験やポッチャの競技体験などを行い、障がい者スポーツの普及・促進を図った。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新しい生活様式を取り入れ、市民が安心して参加できるスポーツイベントや各種教室等を検討する必要がある。 新型コロナウイルス感染拡大により東京オリンピック・パラリンピックが延期されたため、令和3年の開催に向けて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会鎌倉市推進基本方針に基づき、継続してスポーツ振興の推進及び市民の機運を醸成を図っていく必要がある。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	県民スポーツ月間(9月～11月)のスポーツイベント開催数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	秦野市	小田原市	平塚市	逗子市	南足柄市	三浦市
他市実績	5	3	1	3	2	1	1	2	0

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	他市に比べ多くのイベントを開催することができたため、今後も継続して実施できるよう調整を図る。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	スポーツ・レクリエーションフェア参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
年齢・経験・運動能力を問わないニュースポーツやレクリエーションの普及状況の把握に繋がるため	目標値	500	500	500	500	500	500			
	実績値	321	295	343	323	381	281			
	達成率	64.2%	59.0%	68.6%	64.6%	76.2%	56.2%			

指標の内容	地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	R01(2019)は台風の影響により市民運動会(17会場中16会場)が中止。		
地区スポーツ・レクリエーション活動の活性化の状況を把握するため	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000			
	実績値	53,714	57,590	46,452	47,482	47,784	-			
	達成率	89.5%	96.0%	77.4%	79.1%	79.6%	-			

指標の内容	健康ウォーク参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	H30(2018)は雨天のため参加者数が激減した。 R01(2019)は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。		
健康づくりやスポーツに取り組むきっかけづくりに繋がる健康ウォーク「歩け鎌倉」の充実を図るため	目標値	400	400	400	400	400	400			
	実績値	52	112	133	145	28	-			
	達成率	13.0%	28.0%	33.3%	36.3%	7.0%	-			

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ・レクリエーションフェアについては、鎌倉武道館の耐震工事による休館に伴い、例年11月に設定していた開催日を、5月に変更したことが、参加者数の減少に転じた理由の一つとして考えられる。今後は開催日の設定に際し、他イベントの開催日の調査や、市民への周知を十分図る必要がある。 地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事は、台風の影響により、多くの参加者を見込むイベントが中止となったため、比較することができない。 健康ウォークは事業全体が中止となり、比較することができない。
-----------------------	---